

環境理念

今日の環境問題は、産業型公害から生活型公害へと変化し、地球温暖化や産業廃棄物の増加などで、環境への配慮を身近なところから見直すことを求められています。

当横浜センターでは、社会に役立つ「システム開発」「製品開発」を目指してお客様のご要望に添えてまいりました。

今後は、地球環境の保全を考慮した企業活動を積極的に推進し継続することを理念とします。

環境方針

当事業部の活動及び「製品開発」全般について、地球環境に配慮して以下の方針で環境マネジメントシステムを構築実施・維持し、継続的に改善に努めます。

1. 環境関連法規の遵守
事業活動を遂行するにあたり、環境関連法規、規制、条例および他の合意事項を遵守します。
2. 資源・エネルギーの効率的活用
資源・エネルギーの有限性を深く認識し、それらを効率的に利用します。また、リサイクルに積極的に取り組み、環境負荷の低減と環境汚染の予防に努めます。
そのため、環境目的・目標を設定し、定期的に見直しを行い、活動していきます。
3. 環境方針の周知と公開
当横浜センターの社員はもとより、関連する協力会社に対して、環境教育活動を推進し意識の向上を図ります。
また、環境方針を社外に公開し環境保全活動の理解と協力を求めていきます。
4. 環境マネジメントシステムの継続的活動
本環境方針に基づき、環境マネジメントシステムの構築・運用・評価を継続して行い、環境保全活動の継続的な改善に努めます。

2012年4月1日

株式会社クレスコ

横浜センター

エンベデッドソリューション副事業部長 菅原 千尋

菅原 千尋